

さくらの里

地区民みんなで 蚕桑の防災を考えよう

山形県10月18日(月)、更生保護女性会蚕桑支部、広場を開催しました。今回のテーマは「防災」です。講師として、防災士の藤晃一氏をお招きし、防災の話を伺いました。

防災の話を伺った方の中には、防災士の資格取得を目指している方もいらっしゃいました。防災士の資格は、防災に関する知識やスキルを身につけることで、災害発生時の対応力や避難誘導能力を高めることができます。また、防災士の資格は、地域防災力向上に貢献することができます。



10月28日(木)に地域安全本部会主催で、町防管財係の小形係長と橋本主事を講師にお招きして、「コロナ禍の避難行動」と題して講話をしていただきました。各地区から参加を募って60名程の方々が受講し、活発な質疑応答がありました。また、町で配信している防炎情報アプリの登録について説明していただきました。

蚕桑っ子クラブと消防訓練を実施

10月20日(水)、コミセンで蚕桑っ子クラブの児童たちと一緒に、消防訓練を実施しました。あいにくの雨で屋外への避難や水消火器を使った消火訓練はできませんでしたが、和室でスモークマシンを使って発煙して、煙りへの対応を学びました。小雨の中、救急車の中の見学もさせていただきました。



有害鳥獣対策現地研修会を開催

10月30日(土)、地域振興部会主催で、各地区3名ずつ参加し杉沢地区の猪による被害状況を視察しました。また、杉沢集落協定の代表の方々から電気柵事業について説明していただきました。



ロープ・縄の使い方講習会を開催

10月15日(金)、生涯学習部会主催で、金田捷夫氏、鈴木繁氏、大嶋勝浩氏を講師にお招きして、「日常で役に立つ」「男結び」「女結び」の結び方を教えていただきました。雪囲いだきまの時期を迎えるに、実践に役立つように、皆さん熱心に取組んでマスターしました。



EMぼかし作り教室を開催

10月12日(火)、美しい郷づくりに推進会議の加藤り美さんの指導で、ぼかし作りを行いました。雨の中での作業となり、密になりました。土まきや材料を混ぜ合わせるなど、大変な作業でしたが、みなさん一生懸命に取り組んでくれました。



「ながら見守り」を地域で広げましょう!

西駐在所 山口巡查長通信



「ながら見守り」とは
 ○犬の散歩をしながら
 ○ウォーキング、ランニングをしながら
 ○買い物をしながら
 など、日常生活の中で見守り活動を行うものです。



今、伝えたいことは ⑮

転んだから おきあがり方がわかる
 傷ついたら 傷つけない方法がわかる
 悲しい思いたから 喜ばせる方法がわかる
 御木 幽石 『花心草想』言葉めぐりより



これからの予定

- 11月23日(火) 高玉芝居定期公演
- 11月27日(土) こぐわキッズ広場
- 11月28日(日) 防災研修会
- 12月 4日(土) 蚕桑塾
- 12月10日(金) 手工芸教室 干支作り
- 12月13日(月) コミセン大掃除
- 12月14日(火) まちづくり座談会

* 毎週木曜日青色パト車運行

募集のお知らせ

お申込み・お問い合わせ：蚕桑地区コミュニティセンター TEL 85-2153

令和3年度 第1回蚕桑塾

令和元年度に開講した蚕桑塾を再開します。今回は、蚕桑を知り後世に伝えることを目的として、蚕桑村の誕生となった「蚕」についての歴史・文化について学習します。蚕桑のこと、もっと知ってみませんか？

◎日時 12月4日(土)

午後1時30分から

◎内容 講話

「蚕桑地区養蚕の歴史と文化」

◎講師 新野孝一氏(西横田尻)

◎締切り 12月1日(水)

※ごなたでも参加できます。興味や関心のある方、是非ご参加ください。

まちづくり座談会

◎日時 12月14日(火)午後7時から

◎場所 蚕桑地区コミュニティセンター

◎内容 テーマに沿った話し合いをします。

テーマ「白鷹町過疎地域持続的発展計画とこれからのまちづくり」

※参加ご希望の方は、12月8日(水)まで「ミセン」にお申込みください。



手工芸教室 千支の置物作り

来年の千支(寅)を作ります

◎日時 12月10日(金)

午前9時～午後3時頃

◎講師 新野良子氏(鮎貝)

◎参加費 1000円

◎持ち物 裁縫道具・おにぎり程度の昼食

(昼食が必要な方は「ミセン」でも準備できます。)

◎定員 15名(先着順)

◎締切り 11月25日(木)

◎日時 11月28日(日)

午後1時30分～4時30分頃

地域安全部会主催

蚕桑地区防災研修会

蚕桑の防災を考える

～マイ・タイムラインの作成～

◎日時 11月28日(日)

午後1時30分～4時30分頃

◎内容

災害が発生する前に「いつ」「だれが」「なにを」「どうするか」を事前に決めて、時系列化(タイムライン)することでいざという時に慌てずに行動できる体制づくりをするものです。

◎講師 細谷真紀子氏

(山形県自主防災アドバイザー・防災士)

※参加ご希望の方は、11月24日(水)まで「ミセン」にお申込みください。

「ミセン」の大掃除に

ご協力をお願いします

日頃、「ミセン」を利用されている団体の皆さんは、左記の日程で年末の大掃除をしますので、ご協力をお願いします。

◎12月13日(月)

午後1時30分～3時頃

※雑巾などは、「ミセン」で準備します。



白鷹町美しい郷づくり推進会議

使用済てんぷら油回収

ご協力をお願いします

◎回収期間:

12月15日(水)10時から

12月20日(月)正午まで

◎回収場所:

蚕桑地区コミュニティセンター

◎出し方:

てんぷら油は、冷ましてから天かす等の不純物を取り除き、ペットボトルに移し替え、フタをしっかり閉めて出してください。

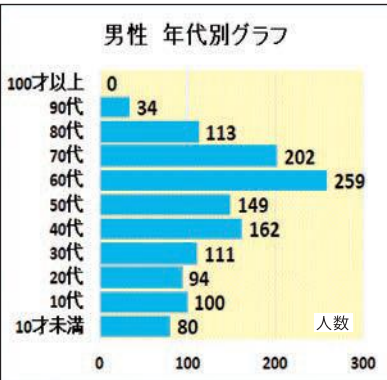
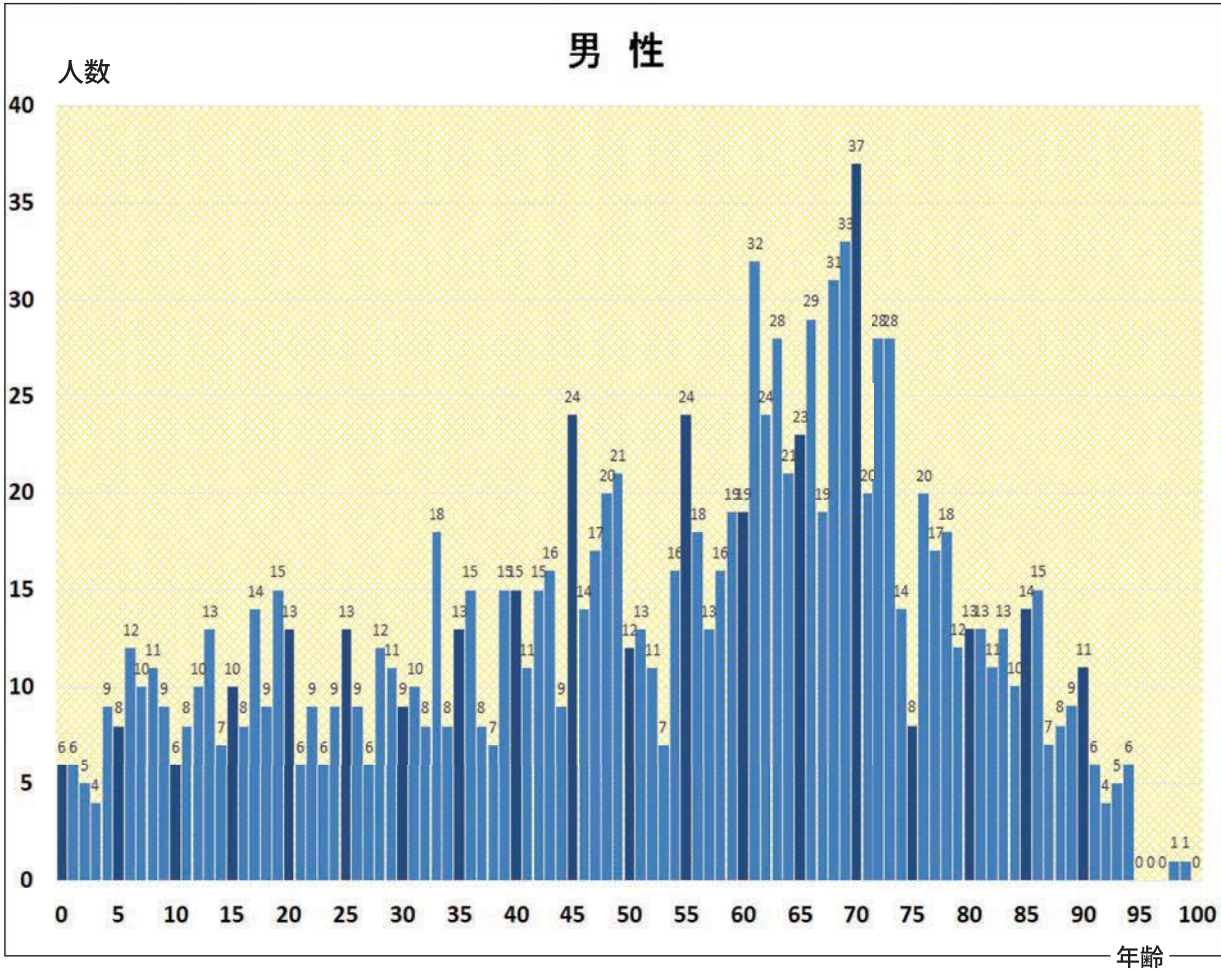
回収は植物性の油に限ります。

リサイクルありがとうございます

※ご協力いただいた方に「ECOポット花の種」がプレゼントされます。(油の数量に関わらず、お持ち込み一回につき1個。)



蚕桑地区の年齢別人口（男性編）



蚕桑地区の令和3年4月1日現在（男性1,304名）の年齢別人口を上の方の棒グラフにしました。全体がなだらかなグラフではなく、前後の年齢で人数に大きな差があることがわかります。年代別では60代、70代の方が多くなっています。転出や転入で変化はありますが、自分が小学校の時の同級生人数と比べてどう変化しているかを確認してみてください。グラフから年齢毎の人数がわかりますので、コロナに留意しながら交友を深めたいものです。

新春のつどいについて

来年1月8日に予定しておりました従来の新春のつどい事業は中止し、内容と時期を変更した事業を計画しております。

あとがき

今年も、全国各地で線状降水帯が原因の集中豪雨による大きな被害が発生しました。「50年に一度の大雨」という言葉を、またかと感じるほど耳にしたように思います。但し、50年に一度は「日本」ではなく「全国」を「四方」で区切ったその地域で「危険な状況が迫っている地域が多くなっている」で、蚕桑地区でも被害が発生しています。28日に開催する防災研修会にも参加して、防災意識を高めていただきたいと思います。

(滝田)

山柳

蚕桑文柳社作品

- | | | | | | |
|--------------------------------|-------|--|---|---------|----|
| 稲荷神コンコン様と
一芝居打つには少し
足らむ弾 | ユーマア句 | 夢芝居一度主役を演じたい
朱の鳥居潜ればひやり身が締まる
芝居ですわかつていても熱くなり | 豊作を稲荷の神に託す春
稲荷さま文化の匂い村芝居
コロナ疫鎮めと祈願笛太鼓 | 課題 「稲荷」 | 案柳 |
| 案柳 | 案柳 | 八重 | 笑柳 | | |
| 凡古 | 凡古 | 凡古 | 凡古 | | |